

R7年度 名寄市教育研究所

(名寄市の教育課題の解決に向けて)

名寄市における主な教育課題は、学力・体力の向上、教職員の人材育成、不登校等問題、ICT活用普及、働き方改革の推進です。これらの課題を解決するために、名寄市教育研究所の機能を生かして「ALL NAYORO」で取組を推進します。

各教科班に管理職が所属し、学力・体力向上に向けた協議、研修、アドバイスをする。

学力・体力向上

総務部

教育研究部

調査研究部

教育改善プロジェクト委員会



名寄市総合計画（第2次）後期基本計画R5～R8年度

V-2 小・中学校教育の充実

1 信頼される学校づくりの推進

- 1 ウェルビーイングの実現を目指す学校づくりの推進
- 2 地域とともにある学校づくりの推進
- 3 教職員の資質能力の向上

2 「生きる力」を育てる教育の推進

- 1 社会に開かれた教育課程の充実
- 2 確かな学力を育てる教育の推進
- 3 豊かな心を育てる教育の推進
- 4 健やかな体を育てる教育の推進

3 社会の変化や多様な教育ニーズへの対応

- 1 特別支援教育の推進
- 2 不登校児童生徒等の支援体制の強化
- 3 情報教育の充実
- 4 國際理解教育の推進
- 5 キャリア教育の推進
- 6 主権者教育の推進
- 7 部活動改革の推進

4 安全・安心な教育環境の整備

- 1 学校施設の整備
- 2 危機管理体制の確立

全学校が一体となった教育課題解決に向けた教育改善プロジェクト委員会の取組

分野	教 育 研 究 (研 修)	教 育 指 導
グループ名	教育研究（研修）の充実に関する研究グループ	
令和7年度	<p>【重 点】 スクールリーダーの育成</p> <p>■組織的・計画的な人材の育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スクールリーダー等の育成を図る組織マネジメントや研修等の充実 2 日常教育実践の質の向上に資する戦略的な取組の充実（教育課程編成上の課題、小中連携、学力向上、学習習慣など） 	<p>【重 点】 I C T の効果的な活用</p> <p>■I C T を効果的に活用する方策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 校務にI C T を効果的に活用する活動の充実（生成A I の活用など） 2 A I ドリルの効果的に活用する活動の充実（家庭学習への積極的取組） 3 健康観察等を活用した心の天気の活用（各学校の取組やまなびポケット等） 4 学校風土の見える化を図る取組（W E B Q Uに関する研究）

(教科班と連携)

- 1 調査等の結果を踏まえた分析および研修会等の計画実施
- 2 若手教員のニーズに応じたメンター研修

「小中連携による教職員の資質能力の向上」

「新たな教師の学びの姿」（※「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて）

- ① 変化を前向きに受け止め、探究心を持ちつつ自律的に学ぶという「主体的な姿勢」
- ② 求められる知識技能が変わっていくことを意識した「継続的な学び」
- ③ 新たな領域の専門性を身に付けるなど強みを伸ばすための、一人一人の教師の個性に即した「個別最適な学び」
- ④ 他者との対話や振り返りの機会を確保した「協働的な学び」

名寄市教育研究所における教育課題の解決に向けた取組を通して、今求められている教職員の資質能力の向上を図ります！